

2002 年 2 月 6 日

「平成 13 年度優秀省エネルギー機器表彰式」に出席

当社の「マルチモータ駆動方式による大型電動式射出成形機 (MD1400SⅢ)」は、その顕著な省エネルギー効果が認められて、第 22 回 (平成 13 年度) 社団法人 日本機械工業連合会 (会長: 相川賢太郎) 実施の省エネルギー機器表彰制度の資源エネルギー庁長官賞を受賞、さる 2 月 6 日 (水)、東京都千代田区のキャピタル東急ホテルで受賞機器の表彰式が行われた。



表彰式には、当社から阪本取締役執行役員 (重機事業部長)、山本執行役員 (重機事業部重機設計部長)、岡田樹脂成形機営業部長が出席、共同開発のパートナーである新潟鉄工成形機 (株) から池田統括本部長、佐藤営業管理部長が出席、当社の阪本取締役、新潟鉄工成形機の池田統括本部長が代表して表彰状・記念盾等を受取った。



この「MD1400SⅢ」は、マルチモータ駆動方式では世界最大の型締力 13,700kN (1,400t)を有し、型締力 2,000t クラスの油圧式成形機と比較して、成形サイクルを 20～30%短縮し、消費電力も 40～60%低減する。また、作動油を使用しないので、油漏れなどの問題がなく、クリーンで静かな作業環境を維持できる。当社は、本技術を活用し更なる大型全電動式射出成形機(型締力 17,600kN : 1,800ton)の開発を行っており、2002 年春を目処に発売を開始する予定である。これにより、宇部興産機械と新潟鉄工成形機が販売する全電動式射出成形機は、型締力 30t～450t の中小型機、及び 650t、850t、1,000t、1,400t、1,800t の大型機の 12 機種フルラインナップとなる。